http://joonji.jp

真宗大谷派
浄恩寺

浄恩寺　雅楽葬　検索

平成３１年　３月　第４１４号

浄恩寺同朋会報

電話　０５２－８８１－８４７４

「尊い、みとり」

一ヶ月ほど前、お寺のホームページを見られて、御葬儀の相談にみえた方がありました。事情を伺うと、ご主人様が末期のすい臓癌で余命宣告をうけてみえ、最期のときをご自宅で迎えられるというお話でした。ご主人様をお迎えする準備でお忙しいようすで、その時がきたら、葬儀をお願いしたいという趣旨の短い時間のご相談でした。

そして、三週間がすぎ、早朝、訃報の連絡がございました。日取りと時間を奥様と打ち合わせて、あらかじめ奥様が決めてみえた葬儀会館に、その旨を私が連絡をいたしました。

息をひきとられたばかりで、訪問医療主治医の死亡確認も終えていない状況と聞いたからです。

数時間して、死亡確認とエンジェルケアが終わった旨の連絡を受けました。また、葬儀社の方の枕飾り等は夕刻にお願いしたと伺いました。奥様の希望で、ゆっくり時間を過ごして落ち着いてから対応したいという願いからでした。

私が伺った時には、点滴の台が一台あっただけで、医療器具はもう片付けられて、みとりの雰囲気は感じられませんでした。枕勤めを終えて、お顔を拝見して感じました。

「最期の時まで、精一杯生きられたお顔。限界ぎりぎりまで、ささえみとられたお顔でした。」

ご家族、明るく振る舞われる奥様の心中をお察しすると辛くなりました。

ご家族皆さんと話し合い、法名を決めました。故人様を偲ぶお話をたくさんお聞きできました。

まだ現役の会社員でしたので、職場や趣味の登山の仲間が弔問して頂ける金曜土曜を通夜葬儀にしました。通夜まで二晩あり、ご家族は、ゆっくりゆっくりお別れの時を過ごされました。

写真は葬儀の花祭壇から頂いた花で作りました。

「本山　春の法要」

三年ごとに巡ってくる本山の雅楽演奏ですが、私は引退させていただくことにしました。

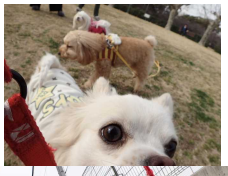
本山に行っているばかりに、ご縁の深い方のご葬儀を勤められなかった。こんな事が近年続きました。

春の法要期間四月一日～四日。三年前は、鴨川の桜並木、御所のしだれ桜が見事でした。良い季節です。

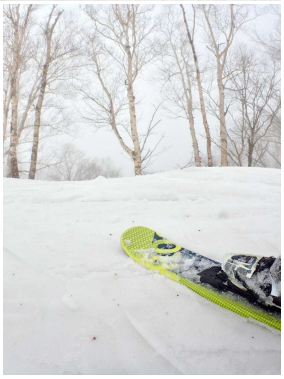
今年は、法然上人が亡くなられて八百年の御法事「八百年御忌ぎょき」が予定されています。今年は、参詣者として、演奏を聴きに行こうかな？　わからないように・・・

今年は、春が早そうです。ふくちゃんの服も日に日に薄いものに着替えています。梅も咲き、お友達もいっぱい散歩にきていました。

夏が早く来るのは考えものですが・・・・・



年々滑る本数は減りますが、今年もスキーができたことで満足です。来週は、夏タイヤに交換する予定です。



雪山は綺麗です。毎年、この時期になると、膝の不安を感じながらも、ゲレンデに出るチャンスをうかがっています。その機会到来、高速道路、林道にも雪はなく・・・白鳥のスキー場に到着。シニア券２６００円、ずいぶん安く滑ることができるようになりました。ゴンドラで山頂に登り、滑降・・・